

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391500127
事業所名	グループホーム エム・ケア名東

【重点項目への取組状況】

重点項目 ①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2)	評価 ○
	町内会加入。 施設行事や、ボランティアなどの演奏会などある時へのチラシなど地域に各戸配布し参加呼びかけ、広く住民参加を実現している。月1回の施設開放などある。 町内の桜祭り、運動会、盆踊りなど参加している。	
重点項目 ②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3)	評価 ○
	併設の小規模多機能との共催で、主な議題(状況、行事など)、意見要望、検討すべき課題、行政へ伝達すべき事項など、話し合われている。 AEDの利用体験、パワーポイント利用での、施設の日常報告などがある。 食事内容への要望(カレーなど増やす)などあり、好評を得るなどの事例がある。	
重点項目 ③	市町村との連携 (外部評価項目：4)	評価 ○
	いきいき支援センターの依頼による「認知症教室」への講師参加。 市の計画作成、実践者研修への参加。 介護指導課、福祉課、介護保険係、などとの、認定調査や、日常的な相談交流がある。	
重点項目 ④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6)	評価 ○
	意見箱の設置。 契約時に家族の窓口を決め、一本化しての連絡、「夜間も連絡の取れる体制」がある。 面会時、推進会議、行事参加時などに意見要望を聞き取り、反映している。	
重点項目 ⑤		評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	×
○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。		○
総合評価		×

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	—	—	×	×		

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取組みがなされ、その事実が確認(記録、写真等)できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認

を行う。